



登録更新のお知らせ



次の登録番号の団体は、登録更新の年となりますので更新手続きをお願いします。

0222～0305

0336～0367

0398～0425

0456～0473

0510～0529

0552～0568

0589～0597

3月中にお送りする登録申請書等の書類に必要事項をご記入のうえ、4月末までにくららにお持ちいただくか、郵送・メール・FAXでご提出ください。登録申請書等は、くららのホームページからもダウンロードできます。

ロッカー（1,500円/年）・メールボックス（無料）をご利用の団体は、4月末までに更新手続きをお願いします。ロッカー代は、くららで直接お支払いください。

市民活動推進講座

わたしたちの手でつくりあうウェルビーイングな地域づくり

SDGs時代のわたしたちの生活と市民活動について考えよう！



講師 高橋朝美さん（一般社団法人環境パートナーシップ会議）

有機農業が盛んな地域（新潟）での農協職員を経て2014年より現職。主に関東圏内を中心に、地域の課題解決に取り組む企業・行政・民間団体等多様な主体をつなぐコーディネーター役を担い、アクションのきっかけづくりをしている。SDGsに関するレクチャー、ワークショップ、コンテンツ監修なども手がける。

○日時：令和4年4月9日（土）13：30～16：30 ○場所：キョクトウとちぎ蔵の街楽習館

○対象：栃木市をより良い地域にしたい方（子育て中の方、学生さん大歓迎です！）

○参加無料 ○要申込み（電話・FAX・メールまたはくららホームページより）



くらら
スタッフの
アイコン

はじめよう SDGs

海を守るラベル ASC 認証

くららの SNS



Facebook



Twitter

助成金情報

公益社団法人 国土緑化推進機構

緑の募金助成ガイド（一般公募事業 森林整備・緑化推進）

豊かな緑と水に恵まれた健康で文化的な暮らしを将来にわたって享受できるよう、国内外の市民による自発的な森づくり活動や緑で子どもたちを育む活動を支援します

対象事業：複数の都道府県にわたる広域的な事業効果の波及が期待され、広く一般参加を呼びかけて行う活動

対象団体：非営利団体（法人格の有無を問わない）

助成額：上限 200 万円

対象期間：2022 年 7 月 1 日（金）～2023 年 6 月 30 日（金）

応募締切：2022 年 3 月 15 日（火）

問合せ：国土緑化推進機構 メール m-bokin@green.or.jp



公益信託 タカラ・ハーモニストファンド

タカラ・ハーモニストファンド助成事業

日本国内の森林・草原、木竹等の緑の保護・育成、海・湖沼・河川等の水辺の良好な自然環境を整備、緑と水に恵まれた良好な自然環境の保全及び創出に資するための活動または研究を助成します

対象事業：具体的に着手の段階にあり、営利を目的としない実践的な活動・研究

対象団体：助成金の使途が助成の目的に沿っている等の要件を満たしている個人、又は団体

助成額：総額 500 万円程度（10 件程度）

対象期間：原則として助成金贈呈日より 1 年間とするが、2 年間にわたって利用することも認める

応募締切：2022 年 3 月末日

問合せ：タカラ・ハーモニストファンド TEL 075-211-5525



社会福祉法人 NHK 厚生文化事業団

わかば基金

地域に根ざした福祉活動を展開しているグループが、活動の幅を広げるための支援をしています

対象事業：地域の高齢者や障害者、生活困窮者などの日常生活の支援やさまざまなサービスの提供、障害者の社会参加や就労の場づくりの推進とその支援、障害や年齢の枠をこえた交流や相互理解など

対象団体：国内のある一定の地域に福祉活動の拠点を設け、この支援金でより活動を広げたいグループ

助成額：上限 100 万円（15 件程度）

応募締切：2022 年 3 月 30 日（水）

問合せ：NHK 厚生文化事業団「わかば基金」係 メール info@npwo.or.jp



イベント情報

蔵の街うたごえ実行委員会

第 43 回蔵の街うたごえ喫茶

音楽に合わせてみんなで楽しく歌いましょう！

日 時：令和 4 年 4 月 23 日（土） 14：00～16：00（13：30 開場）

場 所：栃木文化会館 大ホール（とちぎ岩下の新生姜ホール）

内 容：参加者全員で歌を歌います。

料 金：500 円（飲み物代・歌集代）

問 合 せ：蔵の街うたごえ実行委員会

TEL 0282-24-5868（岩川） 0282-24-1954（臼井）



107 歳まで歩こう！！きんさんに学ぶ会

脳活マッサージ教室

家庭でできる認知症マッサージの実演・指導を行います。脳活で元気に長生きしましょう！

日 時：令和 4 年 3 月 26 日（土） 10：00～11：30

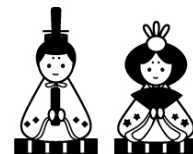
場 所：キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 4 階 市民活動室 2

内 容：家族が実践できる認知症が改善したというマッサージの実演・指導

料 金：500 円

問 合 せ：107 歳まで歩こう！！きんさんに学ぶ会

TEL 070-5575-3692（高橋）



大正大学地域創生学部学生

海の未来を守る ASC 認証を学ぼう@オンライン

SDGs や海の環境に興味がある方、海の環境を守る ASC 認証について学びませんか？

日 時：令和 4 年 3 月 8 日（火） 19：30～20：30

場 所：オンライン（Zoom）

申込確認後に当日の Zoom の URL をお送りします

内 容：海の環境を守る ASC 認証取得までの道のりを生産者の方から学びます。

料 金：無料

問 合 せ：大正大学地域創生学部 3 年 阿久津海

TEL 070-4143-3634（阿久津）



はじめよう SDGs ①海を守るラベル ASC 認証



阿久津

ASC ラベルを見たことがありますか？



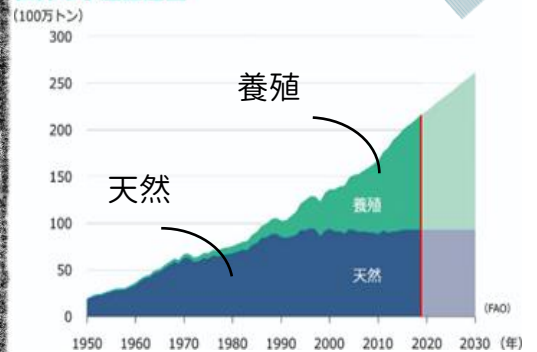
ASC 認証のラベルマーク
ASCJapan

これは、海の環境を守って特定の水産物を育てた養殖場が取得できる ASC 認証のラベルです。ASC 認証は、養殖の増加とともに増えた環境や労働の問題を解決するために始まりました。定められた基準に従った養殖を行い、厳しい審査をクリアした養殖場のみ取得することができます。ASC 認証を取得した水産物は、ラベルが貼られて消費者の元に届きます。つまり、ラベルが貼られたものは海の環境を守って育てられた水産物ということです。

日本初の ASC 認証

宮城県・南三陸町戸倉の牡蠣養殖場は、東日本大震災の津波で船や養殖場が被災。その後、養殖を再開して日本初の ASC 認証を 2016 年に取得しました。震災前は生産量を増やすために過密養殖を行い、長時間労働をしていましたが、牡蠣の質は県内最低ライン、海への環境負荷も大きいものでした。震災後は環境を守るために養殖の規模を減らし、量より質の向上を目指したことで品質が県内上位に。労働時間も短くなり、自分や家族の時間を持てるようになったことで、海も心も豊かになったそうです。これを機に日本での取得が増え、今では国内で 89 の養殖場が ASC 認証を取得しています。

世界の水産生産量



世界の水産生産量：WWF ジャパン

ラベルの水産物を選ぼう

ASC ラベルのほかにも、海の環境を守る漁業方法で獲られた天然の水産物に貼られる MSC ラベルもあります。両方とも SDGs の 14 番目の目標である「海の豊かさを守ろう」の取り組みとして注目され、天然の水産物を獲り過ぎないこと、環境にやさしい養殖を増やすことが世界的に求められています。私たち消費者がラベルの付いた水産物を選んで購入することは、生産者の働く環境がよくなり、心の余裕と海の豊かさを守ることにつながります。海の未来を守る二つのラベルマークを覚えて、見つけたらぜひ購入してみてください！

14 海の豊かさを守ろう



SDGs 目標 14「海の豊かさを守ろう」：国際連合広報センター

とちぎ市民活動推進センターくらはとは

ボランティア、NPO、社会貢献活動などの市民活動を推進する拠点です。栃木市をよりよくしようと、さまざまな分野で活動している市民の皆さんの意見交換や交流、情報収集・発信の場として活用されています。



開館時間 月～土 10:00～21:00 日・祝 10:00～17:00

休館日 水曜日・年末年始

〒328-0016 栃木県栃木市入舟町 6-8 キョクトウとちぎ蔵の街楽習館内

TEL 0282-20-7131 FAX 0282-20-7132

E-mail kurara-tochigi@cc9.ne.jp

ホームページ <http://www.kurara-tochigi.org>



※くらはは、NPO 法人ハイジが栃木市の委託を受けて管理運営しています。

編集後記

キョクトウとちぎ蔵の街楽習館の入り口にひな人形が飾られています。高校生が楽しそうにひな人形を見て談笑しているのを見ると、なんだかあたたかい気持ちになりました。いつも以上におひなさまも嬉しそうなお顔に見えるような。季節を感じる風景は時代が変わってもなくなってほしくないものの一つです。(大塚)